

## 教師のプライド ～児童生徒とは一期一会～

熊毛教育事務所 指導課長 川畑昭二

今井美樹の「PRIDE」(作詞・作曲:布袋寅泰)の歌詞に「貴方への愛こそが私のプライド」という一節がある。教師のプライドとは、何だろうか。児童生徒への愛だろうか。

熊毛教育事務所に赴任して、早いもので9か月が過ぎようとしている。熊毛地区での勤務は、15年前に新任教頭として赴任して以来、2回目である。赴任した小学校は、極小規模校のために、在職期間3年のうち、2年間は学級担任との兼務であった。さらに、うち1年間は、自分の息子を担任するという貴重な経験をさせていただいた。

その息子が、高校生の時である。息子は、部活動に熱中し、ほとんど家庭学習をしていなかった。そのため、成績も振るわなかった。ある日、高校から成績票が届いた。結果は予想していたとおりだったので、それほど驚かなかった。しかし、息子に少しでも勉強してほしいという願いから、「どうして、こんなに成績が悪いのかな?!」と皮肉を込めて聞いてみた。すると、息子から即座に「小学2年時の担任の教え方が悪かったからね!」と返ってきた。小学2年時の担任は、私である。息子が、1枚上手であった。

副題にある「一期一会」とは、茶道に由来する言葉である。茶会に臨む際には、その機会が二度と繰り返されることのない一生に一度の出会いであることを心得て、主客とも互いに誠意を尽くす心構えを説いている。転じて、茶会に限らず、「人と人との出会いは一度限りで大切なもの」「生涯に1回しかないと考えて専念する」という意味で使われ、「人には二度と会えないかもしれないという覚悟で接しなさい」と戒める言葉でもある。

この1年間は、教師にとっては長い教師生活の1年かもしれないが、児童生徒は一生に一度の学年を過ごしている。教師のプライドは一人一人違ってよいと思うが、私の失敗も踏まえ、縁あって担任(担当)した児童生徒には、知・徳・体にわたる確かな「生きる力」を身に付けさせていただきたい。それが、教師としての最低限のプライドではないだろうか。

本年度も、残り3か月となった。教師としての最低限のプライドをもって、児童生徒を次の学年・学校等へ送り出していただきたい。

### 地区小・中学校教頭研修会

10月23日(金)

本年度は、県弁護士会の宮路真行氏を講師に招き、学校におけるいじめの対応等について講話をいただきました。講話後、教頭先生方が積極的に質問する等、学校のニーズと教頭先生方の研修意欲の高さを感じました。



【講話】

今後も、児童生徒が安心して学校生活を送れるよう「チーム学校」で法的根拠に基づいた誠意ある対応をお願いします。

### 令和2年度熊毛地区中・高学力向上推進会議

10月20日(火)に屋久島高校、10月27日(火)に種子島高校で実施しました。

授業参観では、どちらの高校も教師・生徒が共に懸命に授業に臨む姿が見られました。また、教科別研究協議等では、「思考・判断・表現」だけでなく、「基礎・基本」も大切であることや、定期テストで通過率が低い内容は鹿児島学習定着度調査を始めとする各調査でも通過率が低いことなどを確認しました。



【研究協議】

今後も、中・高連携により、一層の学力向上が図られることを期待します。

### 令和2年度スクールガード・防犯ボランティア等研修会

10月25日(日)に屋久島離島開発総合センターにおいて、PTA会員や地域住民、教職員等を対象に研修会を実施しました。

参加者は、通学路の警備の在り方や巡回パトロールの実施方法等について、鹿児島総合警備保障株式会社や屋久島警察署の方からの講義を通して研修を深めました。研修会の最後には、スクールガードの方の児童生徒等の安全を守ることについての思いを聞いて、地域ぐるみで学校や児童生徒等の安全を守っていただけることを再認識することができました。



【講義】

## 未来に向けた学びの充実を目指して ～研究公開を通して～

今の児童生徒が、30年後、明るい社会を自ら築いていけることを目指した新しい学習指導要領を踏まえた3つの研究公開が行われました。

### 10月28日(水) 南種子町立長谷小学校 (国語)

「コミュニケーション能力の要となる言語で伝え合う力」のテーマの下、自力追求の工夫等、8つの視点による授業改善が行われ、自分の考えを伝え合う児童の姿が見られました。

### 11月18日(水) 西之表市立種子島中学校 (キャリア教育)

芝浦工業大学や千葉大学、西之表市と連携し、予想される未来から現在を振り返る取組を踏まえた授業が行われました。1年の総合的な学習の時間の授業では、未来の種子島のための自分の目標を熱心に考えていました。2年の学級活動の授業では、友達と意見交換をしながら自分の職業観を深めていました。

### 11月27日(金) 屋久島町立安房小学校 (算数)

確かな学力を身に付けるために、児童一人一人の問いを大切にするとともに、5段階(自己内対話を含む)の対話活動の充実を図った授業が行われました。児童は、対話活動を行いながら自分の考えを深め、問題を解決していました。

## フレッシュ研修

### 令和2年11月11日(水) 研究授業研修(道徳) 中種子町立野間小学校

地区フレッシュ研修の2回目の研究授業研修を実施しました。

研究授業では、児童の考えを大切にしたい授業が展開され、一人一人の発表をしっかりと聞き合う児童の姿が見られました。また、授業研究では、「考え、議論する」道徳授業を目指し、効果的な発問や板書の在り方等について研修を深めました。

1月には、特別活動の研究授業研修を実施する予定です。



【研究授業】

## ～年末年始等における綱紀の保持について～

不祥事根絶を目指した取組を積極的に展開している中で、飲酒運転・速度超過等の交通違反・事故、セクシャル・ハラスメント事案が発生しており、依然として、本県学校教育に対する県民の信頼回復への道のりは険しいものとなっています。

### 【12月は不祥事防止強化月間です！】

- 1 服務規律の厳正確保
- 2 飲酒運転の防止
- 3 交通法令の遵守及び交通事故等の防止
- 4 会計事務の適正化と金品・施設の管理
- 5 個人情報の厳正な管理
- 6 虚礼の廃止等

## 「たくましい“かごしまっ子”」育成推進校研究公開

### 西之表市立西小学校 11月26日(木)

研究テーマ「目標に向かって、主体的に運動に取り組む子供の育成」の下、授業改善を中心に研究が深められてきました。授業では、運動が得意な児童だけでなく、苦



【公開授業】

手な児童も意欲的に学習に取り組む姿や課題解決のために友達にアドバイスや励ましの声かけをするなど学び合う姿が見られました。運動好きな児童が増え、体力向上につながることを期待します。

## 地区子ども会ジュニア・リーダー養成研修

12月5日(土)に、屋久島環境文化村センターにおいて、各市町の親睦を図るとともに高校生への役割について研修を行いました。リーダーは、研修を通してコミュニケーションの必要性を実感しながら、自分の考えやグループの意見を整理し根拠をもって主張する力を身に付けることができました。今後も、高校生が地域で主体的に活躍することを期待します。

また、コロナ禍における感染対策を講じた上での研修でしたが、社会教育における学びの重要性を再認識することができました。



【活動発表】

## 熊毛地区市町対抗駅伝競走大会・南日本10km 通信競技大会・熊毛地区女子長距離走大会

12月に入り、3つの大会が行われました。12月6日(日)に行われた駅伝大会では、最終区まで中種子町と西之表市が競り合っていましたが、中種子町が突き放し、優勝を決めました。次の週の12月13日(日)に行われた大会では、気温がやや高めでしたが、最後まで力走り好タイムが多くでした。

今後の大会での活躍が楽しみです。



【男子10kmスタート】

## 一時停止違反について

止まれ

一時停止については、安全確認が不十分との理由から、検挙される場合もあります。

### 一時停止

【違反：反則金7,000円、減点2点】

停止線の手前では確実に停止し、右左右を十分確認(3秒以上)の上、ゆっくり発進するよう心がけましょう。ただ止まるだけでは十分ではありません!